

平成27年度 大津市立栗津中学校

「数学科」 授業のデザイン

授業日時	平成 27 年 6 月 10 日 (水)	5校時2年1組
授業者	山本 真澄	授業場所 2年1組
単元・題材名	2章 連立方程式・連立方程式をつくってみよう。	
導入	<p>◆代入法、加減法の復習問題をする。</p>	
課題1(基礎の課題)	<p>◆解が、指定された方程式を2つつくる。 ※同じ解き方の問題ではなく、違った解き方をしていく問題を2種類作る。 (例) 代入法、加減法、分数が入っている、小数が入っているなど。</p>	
課題2(ジャンプの課題)	<p>◆解は指定せず、難易度を自分で設定し、問題を1つ作る。(S, A, B, C) ※自分で解くことのできない難易度の問題はつくらない。 ※なるべく難易度の高いものを作るようにする。 解く相手と勝負する意識で作る。</p> <p>◆作った問題を、回収し、ランダムに配り直す。 ※自分の作った問題が回らないようにする。解く生徒のレベルに合わせた問題を配る。</p>	
まとめ	<p>◆その問題を解いた人は、作った本人のところに答えを確認しに行く。 ※答えの確認と説明をする。 ※あらかじめ自分の問題をノートに解いておく。</p>	
☆「学び合い」をどこでどう生かしていくか	<p>・方程式を解くことはできても、作る経験があまりないので、その中で創意工夫させる。 ・難易度を上げて問題を作るが、解いた相手に対して説明を必要とするので、その説明の中で自分自身の理解が深まる。 ・勝負感覚で行うことで、作るときも問題を解くときも意欲がでる。</p>	

平成27年度 第1回 校内研究会
～ 公開授業 5校時 数学 ～

